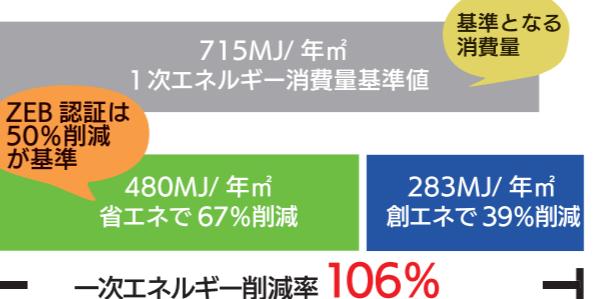


エネルギー・ゼロの環境に優しい施設

自治体の既存建物で全国初

昨年7月から進めていた環境部庁舎のZEB化改修工事が完了し、環境に優しい施設に生まれ変わりました。庁舎は、最も省エネ性能に優れたZEB認証を取得。自治体が所有する既存建物として全国で初めてです。ZEBとは、ネット・ゼロ。



MJ(メガジュール)はエネルギーの単位。ZEB化で大幅なエネ



エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

快適さと省エネを同時に

快適な空間を作るのに欠かせないのが温度管理です。室内温度を維持しながら、熱を失わずに換気ができる全熱交換器や断熱効果の高い真空ペアガラスを導入。床裏に断熱材の吹き付けも行つたことで、エアコンの能力を下げても、無理なく室内温度を一定に保つことができる。他にも、光の明るさを段階的に調節できる機能や人感センサーが付いたLED照明などを導入し、省エネと快適さを同時に可能にする室内環境となりました。

脱炭素社会を目指す

市は、脱炭素社会を実現するため、2030年までに市の施設から排出される二酸化炭素排出量40%削減を目指しています。そのためには、建物のエネルギー消費に伴う二酸化炭素排出量を可能な限り削減していくことが必要です。上下水道部河川庁舎や中央図書館でもZEB化に向けて改修を進めているなど、市の建物の脱炭素化に取り組んでいます。

市は、改修による効果を広めるため、「ZEBリーディング・オーナー」に登録しました。今後、民間建築物にもZEBを広めます。そのため、「ZEBリーディング・オーナー」に登録しました。今後、民間建築物にもZEBを広めます。

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合

伝統の技を感じる

国的重要無形文化財 久留米紺新作展

職人による藍と白の世界

「重要無形文化財久留米紺新作展」を地場産くるめとアクロス福岡で開催します。作品は、重要無形文化財久留米紺技術保持者会員の新作です。重要無形文化財の厳格な技術要件を満たし、検査に合格した反物20点を一堂に展示。併せて明治から現代にかけて織られた着物や布

団地も公開します。伝統の中で培われた職人の技が光る作品の数々を、間近で楽しむことができます。

久留米紺は、まず「デザインを考え、模様になる部分を計算して糸をくくり、天然藍で染めます。それを手織りで丁寧に柄を合わせていきます。緻密な計算と技術に加え、大変な手間と時間がかかる作業です。織り上げ



検査に合格した作品が一堂に展示されるのは新作展だけです

市ホームページ 「重要無形文化財久留米紺新作展」へQRコード	9時～14時	料金無料
アクロス福岡「ギャラリー」	10時～16時	料金無料
アクロス福岡会場では、「手くびり」、「手織り」の実演を行います。	日時 3月10日(土)～11日(日)までの各10時～18時。初日は12時から、最終日は16時まで	料金無料
■会場 久留米紺技術保存会(文化財保護課内)	■料金 無料	

動画も配信中

久留米市公式YouTubeチャンネルで関連動画を配信中です。昭和30年代の道具を「食事」「居間」「裁縫・洗濯」をテーマに紹介

市ホームページ 「むかしのくらし展」へQRコード	3月21日(日)までの10時～18時	料金無料
市公式YouTubeチャンネル「むかしのくらし展」へQRコード	3月21日(日)までの10時～18時	料金無料



展示されている炊飯ジャーや水筒などから生活の変化が分かります

昭和の衣食住を振り返る

むかしのくらし展

道具から感じる移り変わり

六ツ門図書館展示コーナーで、「むかしのくらし展」を開催しています。今年は、久留米の暮らしや道具の移り変わりを「着る・食べる・住まう」をテーマに紹介します。昭和の戦後を中心に、木炭を利用したアイロンなど実際に使われていた道具や服飾品の他に、給食の献立表なども展示しています。昭和の時代は電化製品の発達により、生活習慣が大きく変化しました。移り変わつていった生活の様子を道具から感じることができます。

道具から感じる移り変わり

ため、導入計画や実績を公開し、先進事例として効果などを説明を行っていきます。事業者や市民に向けて庁舎見学会を行う予定です。詳細が決まりたら、市ホームページでお知らせします。

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合



ZEBリーディング・オーナー登録マーク

エネルギー・ビルの略で、快適な環境を維持しながら、建物に必要なエネルギーを省エネと創エネにより実質ゼロを目指した建物です。ZEB認証取得には、1次エネルギー消費量50%以上の削減が必要であり、既存建物の改修による取得は難しいと考えられていました。久留米市は、それをさまざまな技術の組み合